

「ふるさとくまもと応援寄附金」の活用について（ご報告）

ふるさとくまもとを応援していただきました皆様へ

昨年度は「ふるさと納税」で、ふるさと熊本県に対しご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

さて、本日は、昨年度、皆様からいただきました貴重な志である寄附金の活用内容につきまして、ご報告させていただきます。

4月の熊本地震以来、全国から、そして世界中からも温かいご支援や励ましの声が続々と届けられています。皆様のご寄附をはじめ、多くのご支援を力に変え、心を一つに、復興を遂げたふるさと熊本を、私たちの子や孫の世代に手渡すべく、全力で取り組んでいます。

今後とも、ふるさと熊本県へ熱いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年 11月

熊本県知事

蒲島郁夫

《平成27年度の寄附金の受付状況》

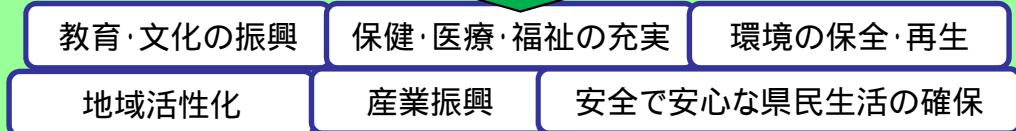
共同窓口受付 5,356人 1億430万円

内訳

熊本県への寄附金	5,335人	9,309万円	県の事業に活用
市町村への寄附金	176人	1,121万円	市町村へ交付 (市町村の事業に活用)

注1) 県と市町村（複数可）の両方へ寄附ができる共同窓口ですので、人数は一致しておりません。
注2) 県寄附金額と寄附金活用額の合計については、集計日の違いから一致しません。

「ふるさとくまもとづくり応援分」へのご寄附活用先として



「くまモン応援分」へのご寄附 → くまモンの活動を支援しています

「夢教育応援分」へのご寄附 → 子どもたちの夢への架け橋となる教育に役立てます

また、本年度より2019年に熊本で開催される国際スポーツ大会を応援する「国際スポーツ大会応援分」へのご寄附が可能となります。

【基本的な考え方】

皆様のごふるさと熊本への温かい想いをしっかりと受け止め、大切にさせていただくため、一旦、基金に受入れ、用途を明確にして活用します。

「幸せを実感できるくまもと」の実現を加速化するため重点的に実施する事業や、将来の「くまもと」の礎を築き、熊本の可能性を大きく飛躍させる施策に活用します。

上記の考え方に基づき、皆様からいただきました寄附金を次の事業の財源に活用させていただきます。

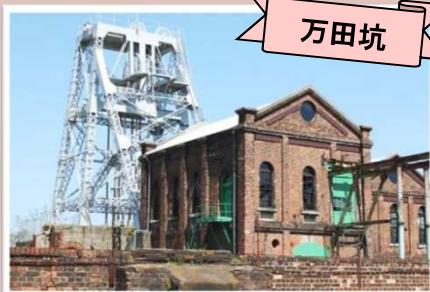
世界文化遺産登録推進事業

寄附金活用額 600 万円

平成28年ユネスコへの推薦が決定しました！

平成27年7月 世界遺産登録

明治日本の産業革命遺産



万田坑



三角西港



崎津教会と天草の崎津集落

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産



阿蘇

火山との共生とその文化的景観

くまもとの文化遺産の価値を世界に発信し、県民の郷土への誇り・地域への愛着の気運を醸成するとともに、地域振興や経済活性化を図るため、世界文化遺産への登録及び資産の適切な維持保全を推進します。

【教育又は文化の振興】

寄附金活用額 1,498 万円

夢教育応援分を 活用した事業です

県立高校魅力創造発信事業

新設高校の魅力創造発信

県立高校の再編設備に伴い新設された高校のうち8校（阿蘇中央高校、矢部高校、上天草高校、八代清流高校、水俣高校、岱志高校、天草拓心高校、牛深高校）を対象に、各校の魅力を発信するための取組みを実施しています。

学校活性化対策会議開催
学校案内パンフレット、学校宣伝グッズ
（のぼり旗・クリアファイル・うちわ等）作成
学校PR用PV作成



各学校案内パンフレット
学校PRグッズなど

その他の県立高校の魅力創造発信

各校の取組み
定員割れの状況にある県立高校について、知られていない魅力や活動、生徒たちの活躍する姿や実績などを地域にしっかりアピールし、入学者を確保するための取組みを実施しています。

旧学区ごとの取組み（平成28年度新規）
旧学区ごとに、地域に所在する県立高校の特色をPRするため、学校案内パンフレット作成等を実施しています。

グローバルジュニアドリーム事業

寄附金活用額 300 万円



台湾高雄市のホストファミリーとの
交流の様子

熊本の未来を担う肥後っ子を台湾高雄市に派遣して、同市の子どもたちとの交流やホームステイ、台湾の発展のために貢献した日本人の功績の視察等を通して、自分の夢と可能性を発見し、グローバル社会に視野を向けた子どもの育成を図ります。

派遣期間...8月5日～9日 4泊5日
派遣団員...小学6年生～中学生 25名
高校生リーダー 5名

有斐学舎運営費補助

在京4年生大学等に在学する本県出身者の修学を奨励して有為の人材養成を行うことを目的に設立された、公益財団法人肥後奨学会が運営する学生寮である有斐学舎に対しての運営費補助を行っています。



肥後奨学会が運営する有斐学舎

現在入舎している学生の住環境の充実を図るため実施



建物の屋上防水や塗装等の修繕
各部屋に網戸を設置し環境面の整備

熊本時習館海外 チャレンジ推進事業

将来の熊本を支えるグローバル人材を育成するため、海外進学を目指す中高生を応援しています。

有斐学舎の夢教育を応援する運営費補助

ふるさとくまもと応援寄附金「夢教育応援分」の団体支援分として有斐学舎を寄附者が指定したのについて、ふるさと納税を活用して有斐学舎の夢教育を応援する運営費補助を行っています。

【産業振興】

くまモン応援分を 活用した事業です

寄附金活用額 3,400 万円

くまモン隊管理運営事業



くまモンスクエアでのステージの様子

くまモンは県内の活動だけではなく、くまもとの認知度向上や誘客促進を図るため、県外や海外においてもくまもとの魅力発信を行います。



阿蘇・草千里でPR活動を行う
くまモン

©2010熊本県くまモン

【地域活性化】

寄附金活用額 1,100 万円

地域づくりチャレンジ推進事業

市町村や地域の方々の自主的な地域づくりの取組みや、市町村域や県境を越えて連携した取組みを総合的に支援します。



行定勲監督が、熊本をPRするために熊本を舞台に熊本出身の俳優・スタッフ陣で撮影した映画「うつくしいひと」

移住の促進
交流の拡大
地域応援の強化



「日本一栗がおいしい里・山鹿」づくり事業（山鹿市）



ユネスコ無形文化遺産登録を見据えた「八代妙見祭」誘客促進事業（八代市）

【子育て支援】

寄附金活用額 400 万円

多子世帯子育て支援事業

18歳未満の児童のうち第3子以降の3歳児未満の保育料を軽減または無償化する市町村に対し、その経費の1/2を補助します。

保育料を軽減または無償化することにより経済的負担を軽減し、多子世帯の子育て支援の充実と少子化対策に資することを目的とした事業です。

みんなで子育て推進事業

一人ひとりがゆとりを感じ、安心して子どもを産み育てることができ、すべての子どもがいつも生き生きと輝く熊本の実現を目指した事業を展開します。



パパ手帳



くまもと子育てトーク
(講師：くわばたりえさん)

パパ手帳、肥後っ子の日グッズ等により意識の啓発を図る
くまもと子育てトークの開催
くまもと子育て応援の店の募集・登録
子育て情報誌の作成・配布



分科会の様子
テーマ「親子にとって身近な祖父母の知恵袋～話して聞いてわかること」

【安全で安心な県民生活の確保】

寄附金活用額 400 万円

安全で安心なまちづくり事業



防犯パトロール活動の様子

高齢者の交通事故や振り込め詐欺などの県民生活を脅かす犯罪を抑止するための対策を推進するほか、関係機関や地域住民との連携・協働により、安全で安心して暮らせる熊本の実現に向けた取組みを推進します。

ボランティアと連携した戸別訪問やパトロール活動
事件・事故に関する情報発信
防犯・交通に関する相談対応

世界農業遺産推進事業

寄附金活用額 600 万円



阿蘇地域世界農業遺産推進協会の紹介パネル

世界農業遺産に認定された阿蘇地域において、農産物の付加価値の向上や観光客の増加などの認定効果を最大限に発揮させるため、世界農業遺産アクションプランの着実な推進を図ります。

阿蘇地域内の行政・農業・観光・教育機関等で構成する「阿蘇地域世界遺産推進協会」において、農業システム等の保全活動

世界農業遺産認定8地域で構成する「世界農業遺産広域連携推進会議」において、世界農業遺産の価値をさらに高めるための取組みを共同で実施